

My City Kawaguchi

マイシティかわぐち



8/25(金)

川口リトルリーグ 優勝報告

全国選抜リトルリーグ野球大会で、全国制覇を成し遂げた選手が市役所を訪問。大会に出場した感想や、今後の意気込みを語りました。



8/27(日)

川口わんぱくトライアスロン2017

SKIPシティを主会場に開催。小学4～6年生233人が、水泳50m・自転車2.2km・マラソン800mのミニトライアスロンレースに挑戦しました。



九州北部大雨災害義援金 ご協力のお礼とご報告

本年7月に九州北部を襲った記録的な豪雨による大規模な河川決壊や土砂崩れなどの災害に際し、市内各施設に義援金箱を設置したところ、市民の皆さまから義援金を多数お寄せいただきました。

義援金総額1,221,817円につきましては、8月30日、31日に日本赤十字社へお送りいたしました。

皆さまのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。

問い合わせ…総務課 ☎048-259-9021

みんなでつくる 川口の元気

vol.36

みなさん、こんにちは。

今回は「川口市立高等学校教育支援基金」についてお話ししたいと思います。

現在、川口市立高等学校は、12月の校舎棟完成に向けて順調に整備が進んでいます。8月に開催した学校説明会では、2,000人を超える参加があり、期待の大きさを実感しているところです。この期待に応えるためにも、生徒がのびのびと勉強や部活に励み、自身の夢を実現できる高校にしたいと考えています。そのため、学力向上支援など新たな事業を実施しますが、加えて保護者の経済的負担を軽減する支援についても、積極的に取り組んでいきます。

その一つとして、市内生徒の入学金の無償化を検討しています。また、9月市議会において「川口市立高等学校教育支援基金」の設置が可決され、この基金を活用した給付型奨学金と留学補助を内容とする教育支援事業を実施することにしました。

給付型奨学金は、大学に進学する3年生5人に30万円、その他、医学部進学者には1人100万円を給付します。さらに高校在学時の予備校の夏期講習受講者に対し、各学年5人に15万円を給付します。いずれも、学業成績や生活態度、保護者の経済状況などを総合的に判断し選考します。

留学補助事業は、本市と協力関係の協定を締結予定である、アメリカのオハイオ州フィンダーレー市の公立高校に長期留学する際、2人を対象に各40万円を給付します。

これらの事業財源となる基金には寄附金を募ることも考えています。これから生まれ変わる川口市立高等学校を市民全体で育てていきたいとの思いから基金という形を取りました。ぜひ、みなさんにもご協力いただければと思います。

私は「子どもがのびのびと学べる環境づくり」を掲げ、実現に向けて取り組んできました。今後も「選ばれるまち川口」となるよう、教育面においても全力を尽くして参ります。

「中高生未来を拓くふれあい」の様子



川口市立高等学校教育支援基金

川市長 奥ノ本信夫



8/30(水)

東京2020オリンピック・パラリンピックフラッグツアー

東京2020大会への機運を高めるため、全国を回るツアーが1日限定で市役所本庁舎ロビーで展示され、見学者の注目を集めました。



8/30(水)

領家小 内閣総理大臣表彰表敬訪問

安全分野の普及と向上に多大な成果をあげた学校として、内閣総理大臣に表彰されました。



9/9(土)

埼玉西武ライオンズフレンドリーシティ感謝デー

メットライフドームで開催。埼玉西武ライオンズと連携協力するマスコットキャラクターが大集合。試合開始前に観客とふれあい、川口の魅力をPRしました。